

## 多田雅史

件名: 全国ベンゾジアゼピン薬害連絡協議会 (BYA)【情報 臨時】  
添付ファイル: 審査請求への決定書\_\_主文 (東海北陸厚生局).pdf

各位 (本情報提供メールは当会会員、協力弁護士、協力医、報道機関、医療過誤団体、野党政党等の約300カ所へ送信しています)

全国ベンゾジアゼピン薬害連絡協議会 (BYA) の多田雅史です。  
本メールはベンゾジアゼピン (BZD) 関連情報をお送りしています。

本メールで2019年の最終メールで臨時号です。  
今回は添付ファイルが少ないため、本メールに情報を、直接書き込みます。  
なお、以下のBYA-HPにも掲載します。

<https://www.benzodiazepine-yakugai-association.com/%EF%BD%82%EF%BD%99%EF%BD%81%E6%83%85%E5%A0%B1%E6%8F%90%E4%BE%9B%E3%83%A1%E3%83%BC%E3%83%AB-%E3%81%9D%E3%81%AE%EF%BC%92/>

### 【目次】

1. 障害年金の請求却下に対する審査請求の結果 (原決定の取り消し) (添付)
2. ベンゾジアゼピン副作用を警告する医学文献を記載する医師リストの作成
3. 国会への請願手続き
4. 来年は重要な発表が2件ある予定

### 【記事】

1. 障害年金の請求却下に対する審査請求の結果 (⇒原決定の取り消し) (添付)  
個人的な手続きですが、平成18年に生じた「ベンゾジアゼピン薬物依存及び離脱症状、それに合併したうつ病及び残遺性後遺障害」の診断で、H30年6月に障害年金を年金機構に申請しましたが、H31年2月に (一部) 却下 (原決定) とされました。  
その後、原決定の取り消しを求めて、東海北陸厚生局に審査請求した結果、以下のとおり、R1.12.27に原決定の取り消しが決定されました。これにより、今後、障害年金の給付が開始されることとなります。すでに発生から約14年が経過しているため、時効消滅している期間を除いて給付される予定です。

#### 決定書本文1頁

#### 『主文』

厚生労働大臣が、平成31年2月12日付で、審査請求人に対し、国民年金法による障害基礎年金及び厚生年金保険法による障害厚生年金の請求を却下するとした処分は、これを取り消す。』

そこで、当会の活動資金は、これまで一部郵券等の寄付がありましたが、HP運営費等の資金は「多田個人の私費」で運営してきたため、今回給付される予定のまとまった金員を「全国ベンゾジアゼピン薬害連絡協議会 (BYA)」の運営資金として提供することにしました。  
新規の会計監査人の選任も予定していますので、来年1月中頃には公表予定です。

申請には、協力医 (診断医) の協力が不可欠です。  
皆さんも「ベンゾジアゼピン副作用」の診断を得て、年金請求されることをお勧めします。

2. ベンゾジアゼピン副作用を警告する医学文献を記載する医師リストの作成

現在、「ベンゾジアゼピン副作用を警告する医学文献を記載する協力医師リスト」を作成中です。副作用を知る医師が「離脱症状の治療や適切な減薬」ができるとは限りませんが、副作用を否定する医師

よりはましでしょう。

また、皆さんが受診した医師で「**ベンゾジアゼピン副作用を否定する医師リスト**」も作成しようと思いますので、そのような医療者の情報をお送りください。いずれどこかで公開しようと思います。

### 3. 国会への請願手続き

皆さんから集まった請願署名は、立憲民主党の国会議員2名に対し「**国会への請願**」を依頼しました。

各院とも約400名弱ですが、2020/1/10頃、通常国会が開会されますので、厚生労働委員会へ議題として提示されます。容易にはなりません、継続して請願することが重要です。

### 4. 来年は重要な発表が2件ある予定

来年は重要な発表が2件ある予定です。  
ご期待ください。

来年もよろしくお願ひします。皆さんの来年が良い年となりますように。



全国ベンゾジアゼピン薬害連絡協議会 多田雅史